



# 富山県で審判に興味がある方へ



審判ライセンス、カテゴリーなどの紹介  
富山県女性講習会の取り組みの紹介

# バスケットボールの審判員とは？

## ▶ 試合には欠かせない存在！

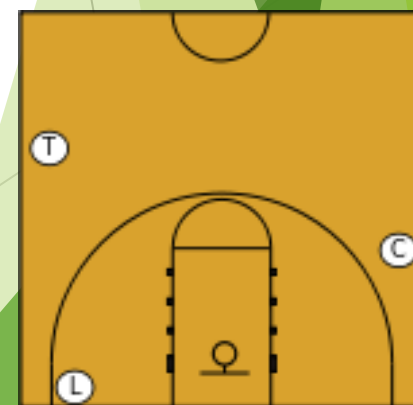
プレイヤーのために正しい判定を繰り返し行い、競技を円滑に進める大切な役割を担う存在

<「JBA ホームページ」より抜粋>

バスケットボール界の正しい発展のためには、プレイヤー、審判、指導者の積極的な協力が必要

<「2021バスケットボール競技規則 まえがき」より抜粋>

日本では、試合のレベルに応じて担当できる審判員を定義するため、ライセンス制度を導入しています。



# 審判のライセンスとは？

## JBA公認S級審判

トップリーグ及びJBAが主催・管轄する大会を担当することができる  
【適用大会レベル】 B.LEAGUE、WJBL公式戦

## JBA公認A級審判

JBAが主催・管轄する大会及びブロック協会が主催する試合を担当することができる  
【適用大会レベル】 全国大会

## JBA公認B級審判

ブロック協会が主催する大会及び都道府県協会が主催する試合を担当することができる  
【適用大会レベル】 ブロック大会

## JBA公認C級審判

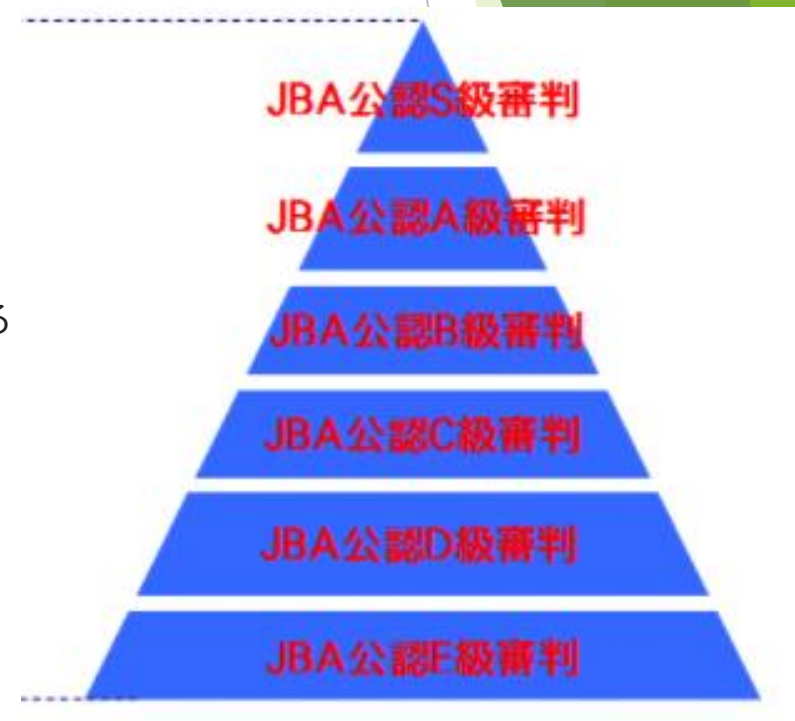
都道府県協会が主催する試合を担当することができる  
【適用大会レベル】 都道府県大会

## JBA公認D級審判

地区、連盟が主催する試合を担当することができる  
【適用大会レベル】 地区・連盟大会

## JBA公認E級審判

地区、連盟が主催する試合を担当することができる  
【適用大会レベル】 地区・連盟大会



<JBA ホームページより抜粋>

# 審判を始めたい！ でも、どうしたら始められる？

▶ まずは、JBA（日本バスケットボール協会）主催の「E級審判ライセンス新規取得講習」を受講してください。

1. 審判員として活動する「都道府県」を決めてください。

※原則として、在住または在勤、在学の都道府県になります。

※受講できるのは、中学生以上です（小学生は不可です）。

2. Team JBA（JBA会員登録管理システム）にてメンバー登録してください。

3. E級審判ライセンス新規取得講習（e-ラーニング）に申し込みしてください。

詳細は、[審判ライセンスの取得について | 公益財団法人日本バスケットボール協会 \(japanbasketball.jp\)](http://japanbasketball.jp) を参照ください。

さらに上のライセンスを目指すこともできるので、審判委員会へ相談してください。

# ライセンスを取得した後、 自分はどこで活動するの？

▶ 所属カテゴリーを中心に活動していきます。

U12：ミニバス

U15：ジュニア、中学校

U18：高等学校、専門学校

学生：大学生、短期大学

社会人：実業団、クラブチーム、エンジョイ（ママさん）、オーバーエイジ

例えば、

高校の先生は、基本的にはU18所属審判員として、高校の大会や強化試合を担当します。

ただ、富山県はどのカテゴリーも審判員が不足しているため、他カテゴリーの試合も担当することになります。

# 活動は続けたい... でも、不安はたくさんある

## ▶ 活動休止制度があります。

例えば、

妊娠・出産・育児、ケガなどで審判活動を続けられなくなってしまった場合でも、最長3年間の活動休止制度があります。

富山県内でも、活動休止制度を利用している審判員がいます。

## ▶ 移籍先でも審判活動できます。

例えば、

大学入学、就職などで所属都道府県を離れることになった場合でも、移籍先の審判長へ連絡し、審判活動が続けられるようにしています。

富山県内でも、他県から移籍してきて審判活動を続けている審判員が複数います。

# 女性分科会とは？

- ▶ 日本バスケットボール協会は、女性が審判活動に参加しやすくなるよう、女性分科会を立ち上げ、環境の整備など様々な取り組みを行っています。
- ▶ 富山県が所属する北信越ブロックにおいても、「女性審判講習会」を定期的に行い、審判技術の向上だけでなく、情報共有や仲間作りの場となっています。

2021年9月にも、  
北信越ブロックの女性審判研修会  
をオンラインで開催されました！



# 富山県に女性審判員はいるの？

- ▶ 全国的に見ても、北信越ブロックの中でも、まだまだ少ないですが、います！

ライセンス別の女性審判員数

S級：0名、A級：1名、B級：4名、C級：3名、D級：6名、E級：27名

- ▶ 活動している人は、高校生から教員、会社員など、いろいろな年齢層や職業の人がいます。
- ▶ 出産して子供がいる人も、審判活動をしています。





# 富山県女性審判員に聞いてみました①

- ▶ 審判を始めたきっかけ、審判する楽しさ、目指す審判像について聞いてみました。参考にしてみてください。



私が審判員を目指したきっかけは、職場の先輩からの誘いです。当時B級審判員だった女性審判員の先輩に、部活動の顧問ということもあり、「練習試合で笛を吹いて」と言われたことがきっかけでした。

私が考える審判の楽しさは、選手が一生懸命プレーしている姿を一番近くで見られること。また、素晴らしいゲームを選手やチームと一緒に作り上げることができることです。

選手やコーチ、TO、観客など全ての人に信頼される審判員です。「良いゲームだったな。」「ゲームを任せて良かったな。」と思ってもらえる審判員になりたいです。また、選手の力をしっかりと発揮でき、選手やチームにとって大切な40分間になるような環境を整えていきたいです。

## 富山県女性審判員に聞いてみました②

- ▶ 審判を始めたきっかけ、審判する楽しさ、目指す審判像について聞いてみました。参考にしてみてください。



私が審判を始めたきっかけは、中学3年生で部活を引退したとき、自分が好きなバスケットに長く携わりたいと思い、友人に誘われたこともあって、審判を試してみようと思ったことです。

私が考える審判の楽しさは、自分がプレイヤーをしていた時には立てなかったコートに立つことができることです。また、プレイヤーの頑張る姿を間近で見れること、年齢に関わらずいろいろな人と関わることです。

私が目指す審判像は、プレイヤーファーストのレフリーです。

## 富山県女性審判員に聞いてみました③

- ▶ 審判を始めたきっかけ、審判する楽しさ、目指す審判像について聞いてみました。参考にしてみてください。



私が審判を始めたきっかけは、審判が上手に吹けたらカッコいいなと思ったからです。

私が考える審判の楽しさは、平等な立場で自分を表現できるところ、試合の一番近くで参加できることです。

私が目指す審判像は、誠実、美しく凛としていて、ゲームを正しく進めることができる姿です。

# 女性審判員に対する 富山県審判委員会の取り組みは？

▶ 県内の女性審判員を対象に年1回の講習会を行っています。

2015年から毎年8月に、実技講習を実施しています。

※2020年は、新型コロナウイルス感染拡大のため中止しました。

2021年も新型コロナウイルス感染拡大が続いているため、実技講習の開催は断念しました。

しかし、

**今年はオンラインでの講習会を開催します！**

<過去の講習会の様子>



# 最後に

審判に興味があるけれど、身近に相談できる人がいない  
もう少し、審判について話を聞いてみたい

などあれば、以下までお気軽にご連絡ください。  
(年齢や性別は問いません)

審判委員会 河辺 真由美 (女性担当、社会人連盟)

Email : [mayutoro09132000@yahoo.co.jp](mailto:mayutoro09132000@yahoo.co.jp)

※@は小文字に変換して送信してください。

富山県審判委員会では、審判員が不足しています。  
ぜひ、皆様のご協力をいただきたく、よろしく申し上げます！